

新型コロナウイルスワクチンの接種の準備を進めています



新型コロナウイルスワクチンは、主に重症化の予防が期待されています。市では、4月より65歳以上の人から順次、ワクチン接種を受けられるよう、八千代市医師会、八千代市薬剤師会や東京女子医科大学八千代医療センターなど関係団体と連携しながら準備を進めています。

この特集では、本市の新型コロナウイルスワクチンの接種体制についてお知らせするとともに、ワクチンに関するポイントについてお伝えします。また今後も、広報や市ホームページなどで随時、最新情報をお知らせします。

お問い合わせは
市コールセンター
☎0570-001-098へ
平日8:30~17:15
※現時点では、接種予約は受け付けていません

●接種順位

ワクチンの接種は、国が接種順位と接種の時期を公表し、順次、接種を実施します。接種順位は現在のところ、次のとおり予定されています。

- 1 医療従事者など
- 2 高齢者(3年度中に65歳以上に達する人)
- 3 基礎疾患を有する人・高齢者施設などの従事者
- 4 上記以外の16歳以上の人

現時点では、4月から高齢者のワクチン接種が始まり、翌2月末まで実施予定です。(図1)

●接種場所

図3の市が実施する集団接種会場または市内の医療機関で接種してください。ワクチン接種を受けられる医療機関については順次増えていく予定です。接種できる医療機関については、随時、市のホームページで最新の情報をお知らせします。

●クーポン券の配布

65歳以上の人に向けて、3月下旬頃にクーポン券を郵送する予定です。(ワクチンの供給の状況などにより変更の可能性があります)

その他の人に向けたクーポン券送付時期については、決まり次第お知らせします。

●接種の予約方法

ワクチン接種は予約制です。予約がないと接種を受けられません。

65歳以上の人に向けたワクチン接種の予約は、3月下旬以降に開始予定です。(ワクチンの供給の状況などにより変更となる可能性があります) 予約は、市のコールセンター(通話料有料) または市のホームページで受け付けます。予約開始直後は、電話での問い合わせが殺到することが予想されますので、できるだけ市のホームページからの予約にご協力をお願いします。

●接種回数は2回です

ワクチンは2回接種です。現在承認されているファイザー社のワクチンは、18日以上での接種間隔において、標準的には3週間後に2回目の接種を受けていただきます。今後は、ファイザー社以外のワクチンが複数種類用意される予定です。

●ワクチン接種は無料で受けられます

ワクチンの接種費用は無料で、自己負担はありません。「費用を負担すれば優先的に接種できる」などと費用負担を求めるものは詐欺の可能性があります。不審な電話がかかってきたり、メールが送られてきた場合は、警察や市のコールセンターへ連絡してください。

●ワクチンに関するコールセンターを開設

2月22日よりワクチンに関するお問い合わせやワクチン接種の予約を受け付けるコールセンターを開設しています。ワクチンに関するお問い合わせや接種の予約は、右上の市コールセンターにご連絡ください。なお、接種の予約は現在受け付けていません。予約開始時期は、決まり次第お知らせします。

ワクチンに関するQ&A

Q. 接種を受けられないのはどのような人か

A. 一般に、以下の人は、ワクチンを受けることができません。ご自身が当てはまると思われる人は、ワクチンを受けてもよいか、かかりつけ医にご相談ください。

- ・明らかに発熱している人
- ・重い急性疾患にかかっている人
- ・ワクチンの成分に対しアナフィラキシーショックなど重度の過敏症の既往歴がある人

Q. ワクチン接種当日の持ち物は

A. 送付されたクーポン券と本人確認書類(運転免許証、被保険者証など)の2点を必ずご持参ください。

Q. 県外に単身赴任している場合はどこでワクチン接種をすればよいのか

A. 原則として、住民登録している市町村の医療機関で接種していただきますが、市外に単身赴任している人や市外の施設に入所して

いる人などやむを得ない事情の場合は、お住まいの市町村の医療機関で受けられる場合があります。「コロナワクチンナビ」(アクセス方法は、クーポン券に同封するお知らせによりご案内します。)で確認するか、市のコールセンターにお問い合わせください。

Q. 接種は必ず受けないといけないのか

A. ワクチンの接種は個人の判断による任意接種です。妊娠中の人や持病をお持ちの人など、接種してよいかは必ず、かかりつけの医師にご相談ください。

Q. 薬の副作用が心配だ

A. ワクチン接種後は、副作用が出ないか確かめるため、接種会場で15分~30分程度待機していただきます。過去に予防接種などで発熱などのアレルギー反応が出たことがある人は、予診票などで必ずお知らせください。

また、アナフィラキシーショックなど重篤なアレルギー反応が出たことがある人は、接種してよいかどうか、かかりつけの医師と相談してください。なお、過去にアレルギー反応が出たことのある人は、不測の事態に備え、医療機関での接種をおすすめします。

Q. 万が一、ワクチンの副作用により被害が出た場合はどうなるのか

A. 万が一、ワクチンを接種したことにより重篤な障害を負った場合などは、予防接種法に基づく救済(医療費・障害年金などの給付)が受けられます。

2月19日現在の情報を基に作成しています。今後、国の審議会などの検討により見直される場合があります。最新情報は、市HP^{ホームページ}などで確認してください。

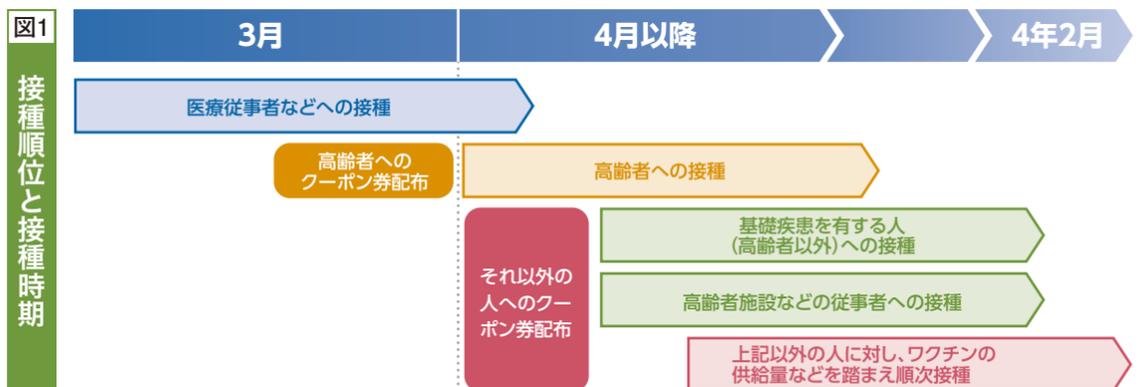


図2 クーポン券イメージ

接種券			
券種	2	ワクチン接種	1
請求先	千葉県八千代市		123456
券番号	1234567890		
氏名	八千代 太郎		
バーコード			

図3 接種場所

	集団接種 (週5日)	個別接種
会場	市民ギャラリー (中央図書館併設)	保健センター
回数・曜日	週3回 (水・木・日) 午前・午後	週2回 (金・土) 午後のみ
		市内医療機関 (接種実施医療機関は、決まり次第市ホームページなどでお知らせします)
		医療機関の診療日

※集団接種会場への送迎：市民ギャラリーのみバスでの送迎を予定しています。